

車からスキー分野にも

板金塗装や電気自動車 フト（山形県中山町、斉藤秀雄社長）。培った自

製造を手掛ける

し、スキーの競技力向上に向けた実験用マネキン

の製作など、新たな分野

でビジネスチャンスを広

げている。

1992年に創業し、

現在の従業員は3人。小

規模ながらも本業以外に

カーボンファイバー（炭

素繊維）製の扇子などさ

まざまな製品開発を請け

負い、近年は山形大学や

筑波大学から実験用具も

受注する。

例えば2013年に開

発した、スキー・ジャンプの飛び出しから着地ま



ジャンプ競技に続いて受注したアルペンスキーの滑走姿勢を再現したマネキン＝中山町・斉藤クラフト

山形 斉藤クラフト

姿勢を探る風洞実験に使用されている。電気自動車のボディーに使う繊維強化プラスチック製で肩や股関節など14カ所が動く。完成度は高く、アルペンスキーなど他競技のマネキンの注文にもつながっている。

毎年、省エネカーレースに参戦し、本業のレベルアップも欠かさない。昨年、ガソリン1リットル当たりの走行距離を競う全国大会の一般クラスで1793・812^{キロ}を記録し、過去最高の4位に輝いた。

斉藤社長は「今後も本業を大事にしながら新分野に挑戦したい」と力を込めている。

（山形新聞）